

●(高機能)自閉症

知的発達の遅れはないが他人との社会的関係の形成の困難さ、言葉の発達の遅れ、興味や関心が狭くこだわることの特徴とする。近年は自閉スペクトラム症や広汎性発達障害とも呼ばれている。

●学習障害

知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を示す。極度の不器用さも。

●注意欠如多動性障害

注意・衝動・多動等を自分で制御しきれず、集中できない、忘れっぽい、ミスが多い、考えずに行動する、おしゃべり、落ち着きがない等が目立つ。年齢や発達に不釣り合いな行動や衝動性を押さえきれずにトラブルメーカーと誤解されてしまうことも多い。

オホーツクADHD&LD懇話会 夏季研修会

気になる子ども の理解と支援を 一緒に考えよう

特別支援教育への期待から、あらゆる子どもたちへの理解や支援のあり方が、本人・保護者からだけでなく、地域や時代からも問われています。「落ち着きがない、ぼんやりしている、話を聞いていない、指示が入りにくい、友達がつりにくい、空気が読めない、こだわりが強い、泣き出したら止まらない」など、幼児期・学童期・思春期の子育てや教育では気になることがたくさんあります。どのように理解し支援していけばよいのか、また見通しはどうかを、最新の知見から一緒に考えます。

竹田先生は全国の教育現場や少年院での豊富な臨床経験をお持ちです。また毎年、世界中の最新の実践現場を視察しておられますので、皆様のご期待に添える内容になるものと自負しております。

講師

大阪医科大学 LDセンター顧問
大阪教育大学名誉教授

竹田契一先生



子どもたちには発達障害のあるなしにかかわらず個性があります。理解と支援の必要な個性のある子どもたちは、学びに「さ」や「生きにさ」という困難に直面しています。私たち大人や保護者、教育者はいろいろな子どもがいることを理解して、丁寧に接する必要があります。

2017
8/11 (金)

講演 / 10:00~15:30

(12:00~13:00は休憩時間です)

◆参加費 2,000円

主催:オホーツクADHD&LD懇話会

<http://www.3.to/alto>

◆申し込み

資料の準備のためメールにてお願いします。
どなたでも参加できます。
当日参加希望の方は直接会場にお越しください。

◆お願い

録音・録画はご遠慮願います。
託児はありません。ご容赦下さい。

◆お問い合わせ

オホーツクADHD&LD懇話会事務局 市野孝雄
〒099-2305 網走郡大空町女満別東陽3-2-1
大空町立女満別中学校
Fax0152-74-3035 電話0152-74-3680
e-mail ichino51@nifty.com

◆会場

北見芸術文化ホール(中ホール)

〒090-0811 北見市泉町1丁目3-22

